

(様式2)新規評価シート

建設部

道路建設課

事業種類	主要な道路の整備		事業名	道路改築				
市町村名	青木村	ふりがな 箇所名	(国)143号	あおきとうげ 青木峠バイパス	事業年度 (完了年度は見込み)	H26年度～	H33年度	
事業概要	区分	事業内容		事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	全体	道路築造工 L=3,400m、W=6.5(9.0)m (うちトンネル1箇所 L=2,600m)		12,000,000	国庫	その他	県債 一般財源	
	H26年度				6,600,000		4,320,000 480,000	
箇所評価	区分	評価項目・指標等	評価区分			①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)
	必要性	計画交通量	<input type="checkbox"/> 10,000台/日以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1,500台以上～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/> 1,500台未満	10	0.3	20
		代替道路	<input checked="" type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input type="checkbox"/> 代替となる道路がある	<input type="checkbox"/>	10		
		ネットワーク (道路網)	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが 20km以内にある	<input checked="" type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが 20km以上にある	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジに通 じる路線でない	10		
			<input checked="" type="checkbox"/> 通行不能区間、冬期通 行規制の解消又は市街 地の活性化に資する路 線である	<input type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商 業、工業地域へのアクセ スに寄与する	<input type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商 業、工業地域へのアクセ ス、市街地の活性化に寄 与しない	20		
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input type="checkbox"/> 観光地に通じる道路	<input checked="" type="checkbox"/> 観光地に通じる道路 ではない	<input type="checkbox"/>	0		
			5.5m未満又は60m未 満又は6%以上(幅員、 半径、勾配)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上6.5m未満(幅 員)	<input type="checkbox"/> 6.5m以上(幅員)	15		
	自動車と自転車・歩 行者との分離を図る	<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分 であるものを再整備	<input checked="" type="checkbox"/> 自動車と自転車・歩 行者との分離がなさ れていない	0				
	小計				65			
	重要性	関連計画との整合	<input type="checkbox"/> 県計画に位置付けがある又 は他の計画に関連(2個以 上)	<input checked="" type="checkbox"/> 県計画に位置付けがあ る又は他の計画に関連 (1個)	<input type="checkbox"/> 該当なし	25	0.15	13
設計上の環境・景観配慮		<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮がさ れ確実性が高い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされて いるが確実性が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をして いない	25			
地域の法的な位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に 位置付けられている	<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、振興山村、 積雪地域、過疎地域、地震防災対策 強化地域、観光圏整備実施計画認 定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/> 特別な位置づけはな い	35			
小計				85				
効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C 1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C 1.0未満		20	0.15	13	
	事業効果の早期発現 (事業年数)	<input type="checkbox"/> 事業年数 5年未満	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 5年～10年未満	<input type="checkbox"/> 事業年数 10年以上	20			
	コスト削減	<input checked="" type="checkbox"/> 全体的に構造物・規格等 についてコスト削減を実施して いる	<input type="checkbox"/> 部分的に構造物・規格等 についてコスト削減を実施して いる	<input type="checkbox"/> コスト削減はしていない	45			
小計				85				
緊急性	安全性の向上	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危 険箇所の安全を向上さ せる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険 箇所指定はないが安全を向 上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険 がない	30	0.2	11	
	各事業特有の緊急性(渋滞対策・環境保 全)(医療・福祉・教育)	<input type="checkbox"/> 主要渋滞箇所又は騒 音・振動箇所が緩和 する	<input type="checkbox"/> 主要渋滞箇所又は騒音・振 動箇所ではないが、朝夕の 局部的現象を緩和する	<input checked="" type="checkbox"/> 渋滞対策又は騒音・ 振動対策ではない	0			
		<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発 揮できる道路(ネック箇 所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発 揮できる道路(円滑化が 図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に関 係ない道路	25			
小計				55				
計画 熟度	地域からの要望	<input type="checkbox"/> 地域住民の内発的な 要望が強い	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない	25	0.2	5	
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 広く一般に周知	<input type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 特に周知していない	0			
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に直 接参加	<input type="checkbox"/> 住民や市町村の意見 を計画策定に反映	<input checked="" type="checkbox"/> 特に住民意見は反映 していない	0			
小計				25				
費用対効果(B/C)		5.8		評価の合計			62	
事業 周 辺 環 境	事業実施に至る歴史 的経緯・社会的背景	当路線は上田圏域と松本圏域を結ぶ幹線道路であり、国道254号を補完する第1次緊急輸送路である。現道は幅員狭小、線形不良区間が連続し、車のすれ違いが困難であると共に、圏域境の明通トンネルは高さ制限があり、大型車の通行ができない状況にある。松本圏域には信大付属病院や県立こども病院があり、広域医療連携が早期に図れるよう住民からの要望が強い。また、国道254号の交通量は飽和状態となっており、騒音対策も強く求められている。このため、両圏域の交流促進・地域連携・交通環境の向上をはかるため早期の事業着手が望まれる。						
	地域からの要望経緯	(国)143号改良舗装期成同盟会より毎年強い要望有り。						
	事業説明等の経緯	未実施						
	環境・景観への配慮 項目	構造物の景観や、トンネルの建設発生土の有効活用が図れるよう、関係市町村と検討・協議を行う。						
	他事業・プロジェクトと の関連	特になし						
	特記事項	特になし						
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成		<input type="checkbox"/> 概ね賛成		<input type="checkbox"/> 過半数賛成		<input checked="" type="checkbox"/> 動向不明	
部意見	事業の緊急性は高いが地元のルート定着が図られていないため、事業化を見送りたい。			行政改革課 意見	重要性が認められる。			